

開催	第54回総会　20世紀における消化器外科学のconsensusとcontroversy
開催年月日	1999年7月15日（木曜日）16日（金曜日）
開催地	名古屋市　名古屋国際会議場
会長名	 船曳　孝彦 （藤田保健衛生大学外科）
会長講演	膵胆管合流異常をめぐって
講演	（特別講演）1. NF-κβの制御機構と新たな治療戦略／岡本　尚　2. 消化器外科の世紀—消化器病100年と外科100回の狭間の年に／大村　敏郎 （招待講演）1. Surgical treatment for hilar bile duct carcinoma; Korean experience／Sung Gyu Lee　2. An update of pancreaticoduodenectomy and pylorus preserving pancreaticoduodenectomy／Hugo Obertop　3. Thoracic approach through meillan transection of the diaphragm-for cancer of the cardia and lower-esophagus -How I developed the procedure?／Henrique W.Pinotti　4. Radiotherapy for recta caner -How strong is the evidence?／Goran Ekelund
宿題報告	
シンポジウム	1. Less invasive surgeryとは何か　2. 消化器癌の発生過程と前癌状態（消化管）　3. 消化器癌の発生過程と前癌状態（肝胆膵）　4. 消化器癌転移能の分子生物学的側面（消化管）　5. 消化器癌転移能の分子生物学的側面（肝胆膵）　6. 生体肝移植の治療成績　7. 消化器癌局所再発の外科治療　8. 消化器癌術後合併症の予防と対策 （ビデオシンポジウム）1. 消化管における再建術式　2. 肝胆膵における再建術式　3. 消化器外科手術のための新しい画像診断　4. 鏡視下手術における器具の工夫　5. 実質臓器の鏡視下手術の現状と問題点
パネルディスカッション	1. 消化器癌に対する拡大vs縮小手術（消化管）　2. 消化器癌に対する拡大vs縮小手術（肝胆膵）　3. 根治不能消化器癌における癌告知　4. 消化器外科領域における耐性菌感染症の現状　5. 消化器癌鏡視下手術の遠隔成績　6. 潰瘍性大腸炎の治療　7. 肝内結石の治療
ワークショップ	1. 消化器癌の新しい予後因子（消化管）　2. 消化器癌の新しい予後因子（肝胆膵）　3. 消化器癌とアポトーシス　4. 肝胆膵領域におけるIVRとIVE　5. 消化器癌における神経周囲浸潤をめぐって　6. 腹部救急疾患とフリーラジカル　7. 腹部救急疾患におけるサイトカイン　8. 消化器癌術後蛋白代謝の定量的評価　9. 良性疾患におけるStenting
シネ・ビデオ	（プレナリーセッション）食道1　胃・十二指腸1～2　小腸1　大腸・肛門1～3　肝臓1～3　胆道1　膵臓1～2　その他1～2 （ビデオセッション）食道1～3　胃・十二指腸1～6　大腸・肛門1～6　肝臓1～6　胆道・膵臓1～6　その他2
その他	（インターナショナルセッション）1～2 （ランチョンセミナー）1～16<メインテーマ>20世紀における消化器外科学のconsensusとcontroversy 抄録集 